

一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会(ICMA)  
第二回 ICMA セミナーのご案内

ISO 15189:2022 年版 規格解説セミナー

昨今の医療情勢は、臨床検査の価値観を高めようと様々な認定制度や認証制度が立ち上げられ、それらの活用方法が今ひとつ掴めないまま臨床検査に携わる人々が苦勞をされています。

これらは全て、臨床検査と健全経営そして患者サービスに繋がる分野となっています。

取り分け、ISO いわゆる国際規格の名の下に立ち上げられた認定制度(ISO 15189)は、原文英語の解釈が難しく、また、耳慣れない表記が多く悩ましいところでもあります。

そこで、一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会(ICMA)は、この課題に取り組むため、臨床検査に関わる多くの方々からの声を力に設立いたしました。

我々はこの活動を通して、臨床検査に携わる多くの方々と共に、全世界と共有する ISO 15189 規格を深く理解し、日本の臨床検査の品質が、顧客のニーズに即した真の意味での健全経営と顧客サービスに資することを願うものです。

このたび皆様のご要望に応え、第一回のセミナー(大阪府開催)を契機に、第二回のセミナーを開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会  
理事長 小沼利光

日時：2024年11月23日(土) 開場 12:00 開演 12:30 終演 16:00予定

会場：名古屋市公会堂 (岡谷鋼機名古屋公会堂)

URL：[Uhttps://nagoyashi-kokaido.hall-info.jp](https://nagoyashi-kokaido.hall-info.jp)

〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞一丁目1番3号 TEL:052-731-7191

会費：¥3,000-(お振り込み)

募集定員：100名 (定員になり次第締め切らせていただきますので、お申し込みはお早めをお願いします)

募集締切：11月14日(木)

<プログラム>

◆司会進行：清水義秋 (一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会 常務理事)

【ICMA 招待講演】

テーマ「リスクと改善の機会 —2つのプロセス—」

講師：町田 幸雄 先生 (株式会社 エスアールエル 品質保証部)

【ISO 15189:2022 年版 規格解説セミナーの内容】

新設の要求項番や第三者評価機関の審査で重要と思われるポイントを、ICMA 会員が各専門分野の立場から説明を行います。

◆分野別演者(一般社団法人国際規格臨床検査室マネジメント協会会員)

システム：三宅和秀 (元静岡厚生連 清水厚生病院 医療技術部長)

検体系：岡田 健 (元岡山大学病院・医療技術部 部長)

：中川尚久 (公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院・臨床検査技術部 部長)

病理：内川正弘 (国立病院機構信州上田医療センター 臨床検査科 臨床検査技師長)

生理：三木未佳 (東北大学病院 生理検査センター 主任臨床検査技師)

セミナー終了後、別会場にて情報交換会を開催いたします。(参加費¥5,000)

参加を希望される方は、セミナー参加フォームにて事前にお申し込みください。

・参加お申し込みは、右のQRコードから

または、協会ホームページ：<https://icma.or.jp>

のセミナー案内からお願いいたします。

